



警鐘

平成29年度
全国統一防火標語
「火の用心
ことばを形に
習慣に」

2017
Vol.83

救急車を呼ぶ前の相談ダイヤル「#7119」
九州初福岡県で導入しています。

※詳しくは、3ページへ！



平成29年筑紫野市・太宰府市合同総合防災訓練(場所:諸田グラウンド)

警鐘 第83号 目次

- 2ページ…平成29年7月九州北部豪雨活動報告、厳冬期を迎えるにあたり寒波への備え
- 3ページ…BFC夏季研修、#7119について、放火について、サイレンについて
- 4ページ…第24回筑紫地区消防操法大会、第29回屋内消火栓操法大会、第3回福岡県女性消防操法大会
- 5ページ…消防指令センターの共同運用、お知らせ
- 6ページ…署長表彰、消防の広場及びつくしカルチャーフェスティバル、秋季火災予防運動

平成29年7月九州北部豪雨 災害派遣

九州北部豪雨 概要

本年7月5日から6日にかけて福岡県、大分県を中心とする九州北部で集中豪雨が発生しました。

湿った二つの空気が合流、雨雲が带状に連なる『線状降水帯』が発生し、局地的に長時間猛烈な雨となりました。

特に朝倉市付近では3時間で約400mm、12時間で約900mmと気象観測史上最大の集中豪雨となりました。

大雨特別警報が5日17時51分に筑後、筑豊地方を中心に発表され、19時55分には大分県のほぼ全域に発表されています。

朝倉市では死者、行方不明者合わせて34名、住宅は全壊半壊あわせて約900棟を超える甚大な被害が発生しています。

使用資器材



派遣車両(緊急連絡車)



筑紫野太宰府消防本部 活動報告

当消防本部については、7月5日23時55分の応援要請から8月2日まで、29回の災害派遣を実施しました。

活動内容としては、孤立した方々の救助活動及び行方不明者の捜索を実施しました。

福岡県内の消防本部をはじめ、緊急消防援助隊、消防ヘリ(全13府県)、警察及び自衛隊が派遣されており、多くの機関とともに活動しました。

その中で、福岡県下の消防機関とは、合同訓練を毎年実施しており、災害現場での活動で密に連携をとることが出来ています。『毎年、の合同訓練の成果が出ていと実感した。』という災害派遣隊員の声もありました。

※派遣先、資器材、車両の写真は全体の一部抜粋です。

寒波への備えは大丈夫ですか？

気温が下がり、積雪や道路の凍結が発生する季節になりました。福岡県でも平成28年1月25日に大寒波による積雪が観測されています。寒波による備えは大丈夫ですか？

寒波では何が起るの？

水道管の破裂(水が出ない)

道路の凍結

対策はどうしたらいいの？

●水道管の破裂

屋外の配管に防寒対策をする。(布、発砲スチロール、段ボール等で覆う)

●もし、凍ってしまったら...

布等を巻き、ぬるま湯をゆっくりかける。【※熱湯は破裂の恐れがあります。】

●道路の凍結

坂道、橋の上、山間部や日陰は凍結しやすいため、特に注意して歩く。

自転車、バイク等の運転は避ける。

自動車の運転では急発進、急停止、急ハンドルをしない。いつもより車間距離をとる。

【※車の性能や運転を過信せず、慎重な運転を心がけましょう。】

低温注意報とは？

低温で災害が発生するおそれがあるときに発表される注意報。

低温注意報の内容

冬季 最低気温
沿岸部 マイナス4℃以下
内陸部 マイナス7℃以下
夏季(平均気温)
4℃以上低い日が3日以上続き、さらに2日以上続く予想される場合
【※低温による農作物被害も含まれます。】



BFC夏季研修

筑紫野市太宰府市少年消防クラブの活動として、毎年8月に夏季研修を実施しています。この研修は、クラブ員に訓練を通して「協力の大切さを知る」ことを目的としています。今年は、屋内消火栓の放水体験、規律訓練や救急講習などを実施しました。



【屋内消火栓の放水体験】



【毛布を使った搬送訓練】

『救急車が必要な？』迷った時は、 #7119 (福岡県救急電話相談)

#7119 とは？

救急車を呼んだ方がいいか迷った時に看護師が24時間体制でアドバイスをする制度です。

また、夜間や休日に受診可能な医療機関をご案内します。



消防車・救急車の サイレンにご理解を



119番通報時に「サイレンを鳴らさないで来てください。」と要望される方がいらっしゃいます。

消防車・救急車は緊急車両として、災害現場や救急現場に向かう時は、緊急走行をします。

緊急走行はサイレンを鳴らし赤色灯を点滅させる事が法令で義務付けられており、サイレンを鳴らさずに緊急走行は出来ません。大切な生命と身体、財産を守る為に迅速で安全な走行を行い、いち早く現場に向かう為に必要ですのでご理解をお願いします。

放火にご注意！！

放火は、全国的に19年連続出火原因の1位（平成28年時点）となっています。

放火の疑いも含めると、筑紫野市・太宰府市においても火災原因別の上位となっています。

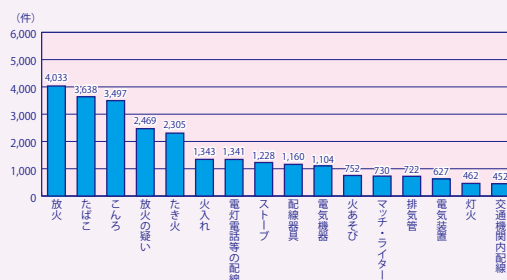
地域との連携を強化し、放火されない街づくりが必要です。まずは個人でできる対策を講じましょう。



放火をされないために・・・

- 1 門扉・車庫・物置等、夜間における施錠管理に心がける。
- 2 可燃物は部外者の目に届かない場所に置いて整理整頓を行う。
- 3 玄関先を明るくするための照明器具の導入を勧める。
- 4 ポストの新聞やチラシはこまめに取り込む。

【出火別火災原因(全国)】



第24回筑紫地区消防操法大会

第24回筑紫地区消防操法大会が平成29年9月24日(日)に、J A筑紫本店にて開催されました。

消防操法には、ポンプ車操法と小型ポンプ操法があります。消防操法は、火災の際に必要な活動技術を向上させるためのもので、ホース延長技術、ポンプの操作要領、チームワーク、迅速・的確な消火技術を養います。

結果は、ポンプ車操法の部で筑紫野市消防団が入賞し、来年度開催される福岡県消防操法大会に筑紫地区代表として出場することが決定しました。

【ポンプ車操法の部】



太宰府市消防団



筑紫野市消防団

【小型ポンプ操法の部】



太宰府市消防団



筑紫野市消防団

第29回屋内消火栓操法大会

平成29年11月4日(土)に第29回屋内消火栓操法大会が筑紫野市総合保険福祉センター(カミリーヤ)で開催されました。

この大会は、1チーム3人で協力し、屋内消火栓を使用して標的を倒すまでのタイム、行動の正確性・規律性を競い合うものです。

この訓練を通じて、初期消火態勢の強化・自主防災意識の向上を図ることを目的としています。

今大会は、男子10チーム、女子6チームが10月10日からの訓練を経て大会に臨みました。

【男子の部】

優勝 筑紫野市役所A

準優勝 筑紫野市役所B

第3位 太宰府市役所

【女子の部】

優勝 筑紫野市役所

準優勝 筑紫農業協同組合

第3位 太宰府市役所

【男子の部・優勝】



【女子の部・優勝】



【参加事業所名】(申し込み順)

ハーモニー聖和、太宰府市役所、クリーンヒル宝満、サンケア太宰府、筑紫野市役所、筑紫農業協同組合、福岡ヤクルト工場、くすの郷、イオンモール筑紫野、済生会二日市病院、福岡大学筑紫病院

第3回福岡県女性消防操法大会

第3回福岡県女性消防操法大会が平成29年8月27日(日)に、福岡県消防学校にて開催されました。

この大会は、女性消防団員5名で構成された消防隊が、ホース延長、ポンプ操作、チームワークそして迅速・的確な消火技術を競うものです。

県下8地区の女性消防隊が出場しました。

結果は筑紫野市女性消防隊が3位入賞し3番員が優秀番員賞を受賞。太宰府市女性消防隊は、優秀番員賞を指揮者、1番員及び2番員が受賞しました。

筑紫野市女性消防隊



太宰府市女性消防隊



福岡都市圏14市町による消防指令センターの共同運用へ

福岡市消防局と福岡都市圏4消防本部（春日・大野城・那珂川消防本部、粕屋南部消防本部、粕屋北部消防本部、宗像地区消防本部）は、福岡市消防局に設置された「福岡都市圏消防共同指令センター」を平成29年11月より運用を始めました。

管轄する14市町からの119番通報は消防共同指令センターで一元受信します。

筑紫野太宰府消防本部（筑紫野市・太宰府市）は平成35年度、糸島市消防本部（糸島市）は平成41年度に参加予定としています。

今後、各消防本部の指令センターを一本化することで、大規模災害時における迅速な広域応援体制の構築や119番通報集中時の受信・処理能力の向上などが期待されます。

【例1 福津市で救急事案が発生】

- ①福津市から119番通報
- ②共同指令センターで119番を受信
- ③宗像地区消防本部の救急隊へ出動指令

【例2 那珂川町で火災が発生】

- ①那珂川町から119番通報
- ②共同指令センターで119番を受信
- ③春日・大野城・那珂川消防本部の消防隊へ出動指令



福岡都市圏消防共同指令センターイメージ図

お知らせ

★防火管理講習

第3回甲種防火管理（新規）講習 消防本部主催

講習日 平成30年3月8日（木）、9日（金）

講習場所 筑紫野太宰府消防本部

甲種防火管理（再）講習 日本防火協会主催

講習日 平成30年2月14日（水）

講習場所 筑紫野市生涯学習センター

★危険物取扱者試験

第3回危険物取扱者試験（全種類）

試験日 平成30年3月4日（日）

試験会場 福岡地区・九州産業大学

※乙種4類危険物の受験者を対象に

準備講習会を平成30年2月17日に実施します。

受講希望の方は各消防署へお問い合わせ下さい。

★救命講習

e・ラーニング対応普通救命講習Ⅰ（普通救命講習Ⅰ・Ⅱ再講習を含む。）

講習日 奇数月の第2土曜日（1月のみ最終土曜日）

講習場所 筑紫野消防署 2階研修室

第4回普通救命講習（Ⅰ・Ⅱ）

（上級救命講習再講習を含む。）

講習日 平成30年2月17日（土）

講習場所 筑紫野消防署 2階研修室

★消防行事

消防出初式

日時 平成30年1月14日（日）

場所 太宰府東中学校

文化財防火デー

平成30年1月26日（金）

※1月21日（日）に筑紫野市の武蔵寺

1月26日（金）に太宰府市の太宰府天満宮

で消防演習訓練を実施予定です。

春季火災予防週間

期間 平成30年3月1日（木）から7日（水）まで

署長表彰



平成29年9月4日(月)に筑紫野市永岡の踏切内で転倒して動けない状態の男性を発見した岡田文雄さんは、男性を踏切内から救出し、救急車が到着するまでの間、救護にあたりました。迅速な対応で人命救助に尽力された功績を称え、感謝状が送られました。



おかだふみお
【岡田文雄さん】



平成29年4月20日(木)に筑紫野市永岡国道3号線下り車線を走行中の軽自動車が増田池橋から増田池に転落する交通事故が発生しました。事故の音を聞いて駆け付けた成信自動車工業の従業員4名が池に転落した車両の要救助者を車内から水際まで救出し、その後通報及び誘導まで尽力をいただきました。その功績を称え、成信自動車工業様に感謝状を贈呈しました。



まつ だようじ うらかわたくや まつ いしょうた たかくせいしん
【左2番目から松田洋二さん、浦川卓也さん、松井翔太さん、高倉誠心さん】

消防の広場

平成29年8月27日(日)に筑紫野市のシュロアモールにて消防の広場を開催しました。

消防の広場は、火災予防について考えるきっかけになればとの思いで毎年開催しています。今回は車両の展示や防火服・救助服の試着、水消火器を使用した模擬消火体験、梯子車搭乗体験などのブースを設け、述べ963人の方々にご参加いただきました。



【支援車(11号車) 梯子車(25号車)の搭乗体験の様子】

つくしカルチャーフェスティバル

平成29年9月3日(日) 筑紫野市の天拝山歴史自然公園で開催された「つくしカルチャーフェスティバル」に筑紫野消防署から救助工作車と救急車が参加しました。



【救助服の試着体験の様子】

秋季火災予防運動



【11月9日に筑紫野市・太宰府市で実施した街頭広報の様子】

火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止することを目的とした啓発運動を実施しました。

これからも空気が乾燥し火災が起こりやすい季節が続きますので、火の取り扱いには十分注意してください。



筑紫野太宰府消防本部

検索

